

# 令和2年度 市民後見人養成講座のカリキュラム

## 座学(45時間)

### 第1ターム：成年後見の基本的な制度・理念・背景に関する学習

#### 1. 日本の高齢社会

- ・高齢社会の現状、あり方

#### 2. 成年後見の制度・法律

- ・成年後見制度概論
- ・任意後見制度
- ・法定後見制度
- ・市民後見概論

### 第2ターム：対象者理解や後見関連制度に関する学習

#### 1. 対象者の理解と接し方

- ・高齢者の理解
- ・認知症の理解
- ・対人援助の基礎
- ・精神・知的障がい  
の理解
- ・地域支援の現状

#### 2. 成年後見に関連する制度・法律

- ・年金制度
- ・介護保険
- ・生活保護制度
- ・地域福祉と権利擁護

#### 3. 民法の基礎

- ・財産法の基礎  
(契約・後見人の権限)
- ・家族法の基礎  
(相続・遺言・遺産分割)

### 第3ターム：後見実務や関連機関に関する学習および演習と討論

#### 1. 成年後見の実務と事例

- ・後見人の実務
- ・後見活動の事例

#### 2. 後見実務の演習と討論

- ・後見実務の演習  
(事例の解説)
- ・後見事例に関する  
グループ討論

#### 3. 後見関連機関の役割と実務

- ・家庭裁判所
- ・市町村の取り組み

#### 4. 総括的講義

- ・成年後見の課題  
と展望
- ・理解度確認テスト

## 実習(15時間)

### 第1～3ターム：演習と課題を通じた実践的学習 (座学に並行して実施)

#### 1. 後見実務演習

後見開始申立書等の作成  
(10時間)

#### 2. 選択課題

- ①成年後見制度の普及・啓発活動に関する企画(5時間)
- ②成年後見に係る業務上の課題に関する検討(5時間)
- ③任意後見契約書の作成(5時間)
- ④エンディングノートの作成(5時間)
- ⑤遺言書の作成(5時間)
- ⑥自己設定課題(5時間)

※上記6つの課題の中から、実施する課題を任意に選択。

※「⑥自己設定課題」は、自分で課題の内容を独自に決めたいうえで実施する。